



## 大阪万博「地方創生 SDGsフェス」に宗像市が出展!

### 世界遺産の海を守る取り組みを世界へ発信

2025年日本国際博覧会(EXPO2025大阪・関西万博)の開催期間中である5月28日(水)~6月1日(日)に、日本全国より地方創生SDGsに取り組む自治体が一堂に会する内閣府の展示会イベント「地方創生SDGsフェス」が開催されます。本市の世界遺産の海を守る活動が評価され、同イベントに出展することとなりました。

出展ブースでは、世界遺産の海を守るため、藻場の回復を妨げる駆除ウニを陸上で蓄養し、食用に育てる実証事業「宗像ウニプロジェクト」の活動紹介を軸に、アニメーション「宗像三女神と沖ノ島」の上映を通して、世界遺産や海の保全に関するこれまで取り組みを世界に向けて発信し、次世代へ語り継がれるきっかけづくりを目指します。

なお、「世界遺産と海」をメインテーマにした出展は全国でも宗像市のみとなります。

#### 【地方創生SDGsフェス 概要】

開催期間：令和7年5月28日(水)~6月1日(日)

開催場所：2025年日本国際博覧会 会場内 EXPO メッセ「WASSE」

出展内容(予定)：

宗像ウニプロジェクト活動紹介

(株)高田工業所、宗像漁業協同組合、九州大学、宗像市が連携し、磯焼けの原因となっている駆除ウニを廃棄昆布や廃棄野菜等で陸上養殖する実証事業。また、陸上養殖したウニの殻を有効活用し、藻場の再生にもつなげる循環型の海の保全活動や、当プロジェクトを題材にした環境学習の取り組みを紹介します。ウニの飼育やウニ殻を活用したタンブラーも展示予定です。

アニメーション「宗像三女神と沖ノ島」の上映

一般社団法人日本昔ばなし協会と日本財団海と日本プロジェクトが推進する「海ノ民話のまちプロジェクト」の一環として制作した市を舞台とした海ノ民話アニメ。宗像市が海文化のモデルケースとして全国で注目されていることをアピールします。

みあれ祭を体感できる「船づくりワークショップ」

みあれ祭の船を制作するくすのき玩具の協力のもと、子どもたちが楽しみながら海や伝統文化への理解を深めます。



《宗像ウニプロジェクト》



《アニメーション「宗像三女神と沖ノ島」》



《船づくりワークショップ》

#### 【問い合わせ先】

宗像市産業政策課 担当：藤原・緒方 TEL：0940-36-9039